

記入 昭和 59 年 2 月 16 日

322 電気工事

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Kenya	Electric works (日本語) 電気工事	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Kiambu Institute of Science and Technology 日本語名称(初級)科学技術学校 所在地: Kiambu 主要都市(ナイロビ)から15キロ					
③ 事業規模及び内容: 全校生徒約400名 秘書工 木工工 建設工 配管保全工 電気工 あり 技術者を養成している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 電気一般知識 屋内配線 配管工事 電気制御					
③ 業務の形態: 電気科の下での講義 定数の指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 中学校卒業以上程度 入学時の平均年齢 20代					
⑤ 現地で利用できる機材: 当科競集機材 全て					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1名 2名 3名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気機器の保守管理 修理等が望まれている また電気の電気制御技術の指導					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): Kenya 協会のメンバー ○ 電気工事工 実務 高度電気技術者試験合格者 実務経験3年以上 エレクトロニクスの知識が十分にあること 短大卒程度以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

25

記入 昭和 59 年 7 月 31 日

322 電気工事

調査者氏名 吉川 浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ELECTRICAL ENGINEERING (日本語) 電気工事	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE AND LIVESTOCK DEVELOPMENT (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(タンザニア畜産開発局) 日本語名称(タンザニア畜産開発局) 所在地: TANZANIA DAIRIES LTD ARUSHA 主要都市(アリユシヤ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア畜産開発局傘下のタンザニア乳業公社はアリユシヤに本部があり国内に計6ヶ所の工場を擁しタンザニア唯一の乳製品加工工場である。アリユシヤ工場ではミルクプリント40,000kg/日、バタープリント200kg/日、アイスミルクプリント4,000本(棒状)を生産する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 特定地位は存在しないが工場長の補佐として電気全般を指導する。					
② 技術の範囲: 同工場の電気配線工事及びミルクプリント機械の修理を行う。					
③ 業務の形態: 工場内の電気設備の整備と不良箇所での改修、改善等を行う。外国製機械の入手が困難で、国内の劣悪な材料に頼らざるを得ない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術水準は比較的高い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タンザニア乳業公社への協力隊員数は現在7名(電気工事及び自動車整備)があり、各部門で高い評価を得ている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1) 電気工事士免許取得者で実務経験2-3年程度					
2) ショパンス回線を読み操作盤類の修理可能者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 8 月 10 日

調査者氏名

鈴木 秀 幸

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) PLANT MACHINERY	新規	(男) / 人	60 年 7 月	
	(日本語) プラント機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE					
(日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: MWANZA MUNICIPAL COUNCIL 日本語名称(ムワンザ市役所)					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 約18万のムワンザ市公営新屠場建設 同屠場は時間あたり約20頭 1日、羊約15頭を処理する能力を持ち敷地面積152平方メートル 管理事務所 5x15m ² , 屠場19x41m ² , 食肉加工場10x40m ² , 副産物加工場10x29m ² , 家畜撃留所					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 15x40, 8-棟 皮革乾燥所(15x40)3棟, その他屠場建物数棟よりなる。 設計施工用器具設備は支障のない程度に備えている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 新屠場プロジェクトにかかるプラント機械設置稼働					
② 技術の範囲: 屠場プラントの稼働					
③ 業務の形態: 資材調達, 現場労務管理, プラント機械(ホーネットリール, 屠殺機械, ドリル, ハンマー, 乾燥機, 骨粉砕機, 木屑機, 殺菌機 製氷機その他)の設置 維持管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
1977年に建設工事着工以来協力隊から約6千円の資材援助を受け、タンザニア からも年毎100万シリング以上の特別融資を組んで、完工を目前に(あ); 協力隊隊員が 企画したプロジェクトは、受入国に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
電気工事士免許					
実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷 泰

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウイ	医療施設管理 (日本語)	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 保健者					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: ULAUBE MISSION HOSPITAL 日本語名称()					
所在地: 主要都市(BT)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECHNICAL OFFICER					
② 技術の範囲:					
Hospital 内の施設(上下水道, 大作業。					
③ 業務の形態:					
パンク作業, 衛生(屋内配線)全般に渉り					
保守, 管理, 昼夜問わずの呼出作業あり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要材料あり					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
特に医療の経験があり, 大仕事も好きで					
まじめな人である。					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 38 年 3 月 15 日

322 電気工事

調査者氏名 長倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	ELECTRICAL WORKS	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
電気工事			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS & SUPPLIES
 (日本語): 工業神給省

ロ. 隊員勤務先名称: REGIONAL ENGINEER K. I. A 日本語名称 (カムズ国際空港)
 所在地: LILONGWE 主要都市からの距離 (L.Lより26キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

KAMUZU INTERNATIONAL AIRPORT の電気設備の保守、点検。

ニ. 設備概要: AIRPORT 設備 (11KV 変電設備、非常用発電機、CTCF、
 空港ビル一般設備)

(2) 隊員の業務内容:

(1) 業務上の地位: ELECTRICAL ENGINEER

(2) 技術的範囲: ① 設備の保守・点検責任を有す
 ② SUPERVISOR, TECHNICIAN に対する設備指導、教育、特に V42P-1 形式の教育。
 V42P-1 は UNDP 要約書と協同で行う。
 ③ 試験設備、工具、スパーパーツ等の予算に対する新規購入設備の要請。
 ④ AIRPORT ENGINEER の補助。

(3) 業務の形態: SUPERVISOR と軸といたして、午前 7:00 ~ PM 10:30 まで 24 時間制の
 勤務。EE の業務は通常 7:30 ~ 17:00 まで。休日 13 日/月、13 日/月。

(4) 対象者の年齢・性別、技術水準: 全要若し。SUPERVISOR は POLYTECHNIC 卒
 TECHNICIAN は 1982 年迄に任用された。

(5) 利用する材料: 10-7 は日本製の材料。現在は設備に付属したパーツは 10-1
 テスト、工具設備は不足。現地購入可能なものは 10-1 の高価。

(6) 外国人の協力: INTERNATIONAL CIVIL AVIATION ORGANIZATION / UNDP 211 人 (1)

(7) 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本の技術援助により建設された空港。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工業高校電気科卒以上
- ② 電気工事士
- ③ 実務経験 3 年以上 (土木関係の空港設備)
- ④ 現地対応に用いた語学力

記入 昭和 59年 3月 1日

322 電気工事

調査者氏名 5957期1次 菅野一
調査責任者 赤塚則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス国	(現地公用語) ENEE(エネエ)	新規	(男) 1人	60年 / 月	
	(日本語) 電気工事(外線)	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): EMPRESA NACIONAL DE ENERGIA ELECTRICA					
(日本語): 国家電力企業体					
② 隊員勤務先名称: ENEE 本部事務所					
所在地: テグシガルパ市					
日本語名称(エネエ本部事務所)					
主要都市(首都) カマギロ					
③ 事業規模及び内容: 日本の電力会社に相当。発電、送電、配電、変電等ホンジュラス全国を管轄。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真添付。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(助言者)。					
② 技術の範囲: 外線工事技術者(13.8kV)					
他 講習会の計画と実施(外線工事者対象)。					
③ 業務の形態: 〇 外線(13.8kV)に関する建設、保守、検作の助言と指導					
更に講習会の実施(ENEの職員中何レベルの技術者6~8名を対象とする)。					
〇 カンピニスラ市等各地に出先機関があり出張も要する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術者及び職員対象。					
講習対象人員 12名。25~35才。技術水準は上級且ホンジュラスのレベルに於いて。					
⑤ 現地で利用できる機材: テスター、インストラフ、Xカボム計、模擬試験器(5kVA 75kVA)					
その他工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気の供給は国内60%に達しているが(確保は95%)					
外線工事の技術不足からが頻繁に停電があり更に電圧の変動は著しい。					
電圧変動により電気製品の故障も多い。その対策のひとつとして停電の主要原因と思われる外線工事保守の技術者に期待するものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 業務経験のある人(外線工事 13.8kV)					
電験三種以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

104

記入 昭和 69年 3月 19日

322 電気工事

調査者氏名

奥村邦博 (大塚)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1041-	(現地公用語) Instalacion Electrica Interna (日本語) 電気工事 (室内配線)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	年 月	

(1) 配属先:

① 配属先名称 (現地公用語): Dirección General de Educación de Adultos, Ministerio de Educación
(日本語): 文部省成人教育総局

② 隊員勤務先名称: CENACAPE-PROMAE "JOSE CACERES" 日本語名称 ()
所在地: 9770市 9770州 BERNAL "TACNA" 要都市 (リマ) から 1,200 キロ

③ 事業規模及び内容: 初級職業訓練学校: 溶接、木工、電気配線等 6つのコースがあり、各コース 20名の生徒を受け入れる。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 全般的に講義、実習用の機器、消耗資材に乏しい。
88年度の予算 資材費 \$ 150,000, 維持費 \$ 300,000

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 屋内配線コースの教官

② 技術の範囲: 極めて、初歩的な技術の教育。特別な測定機器等は使用していない。

③ 業務の形態: コースの定員 20名の一般的社会人に対し、月~金 午後6~10時の4時間 講義、実習を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は一般的社会人。また各コースには、一名づつの教官があり、現在屋内配線コースにも教官がいるため協同作業となる。

⑤ 現地で利用できる機材: ハンマー等の道具は若干あるが、数量は不足している。消耗資材に関してはほとんどないような状況。

⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現場では現在人員が不足している状態ではないが、予算が極めて少ないことから、協力隊員による機材面での協力に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 初級の職業訓練が目的となるため、高度な技術は不要であるが、現場での教育経験がある方が望ましい。

※ 事務局記入

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

330 電子機器

調査者氏名 松尾邦義 (JICAマニラ事務所)

秋庭守正 (ニア隊員)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) ELECTRONICS INSTRUMENTATION (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	可及的 年 月 速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Office of Manpower & Skills Development / National Manpower & Youth Council (日本語): 国立中央職業訓練校 / 国立青年職業人材育成評議会					
② 隊員勤務先名称: Regional Manpower Training Center, Region V / 日本語名称 (コ) 地方職業訓練校 所在地: San Jose, Pili, Comarines Sur 主要都市 (ナカ) から 11 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国13カ所にある地方職業訓練校の一つで、57名の職員がいる。 電子機器科は、AMラジオ・オーディオ装置サービスの養成コース(280時間)をもち年自卒業生は約90名。他に機械科、自動車整備科、電気科等がある。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ショップヘッド補佐に相当					
② 技術の範囲: 基礎理論及びラジオ・TV修理技術一般					
③ 業務の形態: インストラクターに対する技術指導, アドバイス等を行うと同時に、直接訓練も担任することがある。 周辺地域民営関連企業に対する技術指導にもあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 大学卒 30才位					
⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ, ラジオ, TV.					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当電子科は充足したばかりであり、訓練内容もまだラジオ修理が主である。よって訓練内容を拡充し、同地域に需要の高いTV(白黒・カラー)修理技術の訓練確立・実施が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 英語力必要 テレビジョン受信機修理技術者 しくは 之に相当な経験を有すること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 727

330 電子機器

記入 昭和 59 年 3 月 20 日

調査者氏名 松原 邦美 (マニラ事務所)
春日 厚

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) ELECTRONICS	新規	(男) 1 人	60年3月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MERALCO FOUNDATION INSTITUTE / MERALCO FOUNDATION INC.
(日本語): マニラ電力財団訓練学校 / マニラ電力財団

② 隊員勤務先名称: MERALCO FOUNDATION INSTITUTE 日本語名称(マニラ電力財団訓練学校)
所在地: MERALCO CENTER ORTIGAS AVE. PASIG M.M. 主要都市(マニラ市)から キロ

③ 事業規模及び内容: 当財団はマニラ電力の収益で運営され、地域社会奉仕が目的で、職員は同プロジェクトの1つである工業訓練学校電子科に配属される。学校職員約30名、82年6月から始まった3年制専門学校は1学年60-70名、他に3-6ヶ月の職業訓練・セミナー等も主に行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電子、電気、機械、溶接実習室の他に各種教室が5つある。現在増築中で実習室、教室が6部屋増える。完成は84年6月予定であるが遅れ気味で84年末頃では?

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 訓練学校電子科訓練アシスタント

② 技術の範囲: 基礎理論、ラジオ、テレビ、デジタル回路、マイクロプロセッサ基礎

③ 業務の形態: 現在3名いる教官への技術指導、アドバイス、教官と供に訓練生への指導。

その他 訓練計画、教材製作、セミナー、デモンストレーション等が主になる。

訓練生への直接指導は主として教官が行なう。隊員は技術面での補佐となる。しかも英語力は必ずしも上級を必要としない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3年制専門学校生徒は、高卒16-22才位で、授業内容は日本の工業高校電子科程度と思われ、教官は技術学校又は大卒で23-25才位、実務経験は少ない

⑤ 現地で利用できる機材: テスター 20台、オシロスコープ 12台、DC電源 6台、オーディオG. 3台、ラジオリレーユニットG. 3台、基礎回路実験板 8面、デジタル回路実験板 6面、実験用マイクロプロセッサ 4台 (HEWLETT PACKARD. 8085)

各種X-Y-18台、TV TEST 1台、Distortion 1台、(機材はLERDERとB&K製が多い)

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語 (日常会話は大抵英語で行なわれる)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大卒エンジニア需要、しかし一般労働者の知識・技術レベルは低い。

そこで確かな技能とその理論を持った、中級・上級技術労働者の養成が必要である。

同目的の為 テクニシャンコースが開設されたが、マニラでもその学校数はまだ少ない。当財団は同訓練を低所得者子弟を対象に無料で行っている。訓練技術の向上は同目的の重要なカギとなり、破への期待は大である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴・年齢は不同

工業高校電子科卒又は同等以上で、ラジオ・テレビの一般技術に加え、デジタル、マイクロプロセッサの技術知識が必要、電子制御工業機器等での実務経験があれば尚良い。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 27 日

330 電子機器

調査者氏名 鈴木 信一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	制御工学	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of University Affairs
(日本語): 大学庁
2. 隊員勤務先名称: Ladkrabang Campus, King Mongkut's Institute of Technology
所在地: of Technology パンゴック 日本語名称 (モンクット王工科大学ラババ校) 主要都市からの距離 (より キロ)
3. 事業規模及び内容:

モンクット王工科大学はタイ唯一の国立工科大学であり、建築、工学、産業教育等工学系の各学部を有している。学生のレベルも高くタイ国内では高い評価を行っている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 教官
2. 技術の範囲: 学部学生に対し制御システム理論の講義及び実験の指導を行う。制御工学或いは電気工学を専攻した隊員であること。
3. 業務の形態: 隊員は工学部制御工学科のスタッフとしてタイ人教官に協力して同学科の学生に対して講義及び実験の指導を行う。
4. カウンターパートの技術水準: 指導の対象は工学部制御工学科の学生(90人)である。工学部は工科大学の学部の中で最も質が高く、学生のレベルは高い。直接のカウンターパートとなるタイ人教官は工学修士である。
5. 機材: 基本的な機材は揃っている
6. 使用する言語: 英語またはタイ語であるがタイ語が望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

制御工学科は設立されて間がないため学科内容の充実を計るために隊員の要請となったものである。大学側は制御工学に関する新しい技術・理論の導入も期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学卒業以上 ② 年齢 26 才以上 ③ 大学での指導となるため修士の資格に加えて十分な実務経験または当該分野における大学での研究経験(修士)があることが望ましい。

記入 昭和 59年 9月 23日

330 電子機器 調査者氏名 佐々木健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Radio & Television Repair	新規	(男) 1人	60年12月	
	(日本語) 330 電子機器	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Manpower
(日本語): 労働・人材開発省

② 隊員勤務先名称: Technical Training Center (TTC) 日本語名称(職業訓練センター)
所在地: Mirpur 主要都市(ダッカ市内)から キロ

③ 事業規模及び内容: ILO, IDA等の援助により日本の職業訓練所並みの設備, 機材を有する。学科は木工, 機械, 電気等7つの学科。学科当りの生徒数約25名。教官1名。昼間部, 夜間部の2部制。現行は6ヶ月コースであるが本年中に1年コースになる予定。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, 実習室, 事務室, 寮, 職員住宅等
実習室, 機器類はほとんどそろっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教師

② 技術の範囲: 基礎電子工学の知識及びラジオ・テレビ修理技術

③ 業務の形態: 電子工学の基礎理論及びラジオ・テレビ(白黒・カラー)の修理技術を教える。

現地人教師の実技力向上をはかると同時に機器材及びテキスト, 科の運送等教育訓練内容の充実をはかる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 訓練生 — 学年 17~20才

カウンターパート — 基礎知識・技術はあるものの実技力がない。最新の機器(カラーTV)に関しては余り知らない。

⑤ 現地で利用できる機材: 計測機等はほとんどそろっている。

⑥ 第3国人等の配置状況: ILO 専門家 UNV 等, 丁組V隊員3名(自動車整備, 建築製図)

⑦ 使用する言語: インガリ語(英語) 電子機器

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

TTCは設備はよくそろっているが, 現地人教師のほとんどは理論中心の授業に片寄り, 実技力に欠ける。特に電子機器の分野はまた新しいだけに, 技術者が少なく, 訓練の充実のため理論と技術を持った隊員の活動を必要としている。
1984年2月より初代隊員が活動しており, 2代目となる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

短大・高専卒以上 (実務経験1年以上)

※ 事務局記入

240 B

記入 昭和 59 年 9 月 17 日

330 電子機器 調査者氏名 山本 昭夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) RADIO & TV REPAIR	新規	(男) / 人	60年 7月	
	(日本語) ラジオ、テレビ修理	数増	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL YOUTH SERVICES COUNCIL					
(日本語): 国家青年奉仕評議会					
② 隊員勤務先名称: VOCATIONAL TRAINING CENTER 日本語名称(職業訓練所)					
所在地: PALLIDONA ROAD, DEHIWALA 主要都市(コロンボ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: NYSC はスリランカ全土に現在17ヶ所の訓練所をもち、このテレビワセターは1984年8月に設置された新しい訓練所である。マイク、録音機を教えており、新しくラジオ、テレビ修理を加えていく。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: ラジオ、テレビ、その他電気製品(家庭用)の修理に、関する基礎から全般の技術指導					
③ 業務の形態: 修理技術修得に通ってくる訓練生 30~50 名に理論・実習共に指導教授を実施する。6ヶ月コース、18~28 歳ぐらいの若い人対象。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし					
⑤ 現地で利用できる機材: ユニセフから寄贈された別添リストの通り。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
新しく出来た訓練所であり、技術者不足は言うまでもない。また、技術修得はコロンボに住む若い人により、就職へのための大きな要因である。職業をえるためにもより多くの人への技術指導が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
電気科卒 経験2年以上					
※ 事務局記入					
241 C					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 99
270

SEP. 15. 1983

記入 昭和 年 月 日

330 電子機器

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Radio and TV Repairs (日本語) ラジオ・TV 修理	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	59年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: } 日本語名称() 所在地: } 未定 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: ラジオ・TV 修理技術全般及び 強電にも感心あると。					
③ 業務の形態: 配属校に於いて生徒に週約15時限の講義を行うこととなる。授業以外のいわゆる課外活動も行う場合があるかも知れない。隊員の経験の度合いによっては本省勤務も考えられカリキュラム等へのアドバイスをすることもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: センダラー・スクーラー生徒男女 年齢は15才~18才。カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 有。VSOボランティアが英語教員に多い。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒) 教員経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

240 D

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 3 月 14 日

330 電子機器

調査者氏名 林 豊一 (電子機器)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チニジス	(現地公用語) Electronique	(男) 1 人	訓練開始 59 年 12 月
	(日本語) 電子機器	(女) 1 人	派遣予定 60 年 4 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Direction de la Jeunesse, Ministère de la Jeunesse et des Sports.
(日本語): 青年スポーツ省, 青年局.

2. 隊員勤務先名称: Unité nationale de l'électronique. 日本語名称 (エレクトロニクス) 国家電子センター
所在地: ラニス 主要都市からの距離 (チニジスより 15 キロ)

3. 事業規模及び内容: 57年10月に発足した事業で、エレクトロニクスに興味をもち、この青年センターに必要のサービスを提供しようというの目的がある。当センターは 15~25才の青年の集まる青年センターのエレクトロニクスセンターのサービスが主となる。スタッフ 3名。

4. 設備概要: 当センターレベルからすれば必要十分な設備を有している。

(2) 隊員の業務内容: センターの業務としては ①新しい電子工作センターの開拓と紹介 ②活動内容自体の更新 ③技術的助言 ④必要材料の供給 ⑤研修会。企画。運営等がある。隊員は着任当初は主として ①を担当し、徐々に他の業務にも手を広げてゆくことになる。

①技術的範囲: 日本中学生のアマチュア工作レベルに止まっているが現状で技術的範囲とこのレベルは、この点から明らかである。しかし、近々将来を考慮してレベルアップを願う時、日本若いうアマチュア界の関心を持つ分野(通信・マイコンその他)に出発して行くことが隊員に望まれる。

②カウンタートプの技術水準: スタッフの中 1名は我輩 他 2名(女性1名)は特別の再教育を受けなければならないアマチュアとして、独学で技術を身につけてきたといえる。日本の普通高校生アマチュアレベルと言ったのが適当であろう。この2名の学歴は、元々短大卒で年齢は 29才(男), 27才(女)。

③現地で利用可能な材料: 大部分が現地で調達可能だが、やはり日本からの購入が必要である。

④使用する言語: フランス語のみで充分。

⑤その他: センターの長は隊員(調査者)のいる教員であり、その後、ついでに合意も長く、日本のメンバーにも通じている。このため、隊員の業務の遂行は多少とも精神面では容易であろう。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 57年10月に1名のスタッフで発足して以来のこの間に、2名のスタッフを加えて、このセンターの発展も順調で、計画の進捗状況は良好である。しかし、青年の希望に答えるには、技術面での能力が不足しており、隊員の受け入れにより、この面をカバーすると同時に、カウンタートプの技術移転、及び活動内容の更新が期待される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学、理科学系

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入昭和 59 年 3 月 14 日

調査者氏名 林 寛一 (電研指 33)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
42=37	(現地公用語) Promotion de l'activite d'electronique.	(男) 1 人	訓練開始 59 年 12 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 60 年 4 月
	エレクトロニクスクラブ活動推進(電研指)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Service des Clubs d'Enfants, Direction de l'Enfance, Ministère de la
(日本語): 青年スポーツ省 少年局 少年クラブ課, Jeunesse et des Sports

2. 隊員勤務先名称: Centre des Activités Scientifiques. 日本語名称 (科学活動推進センター)
所在地: 42=ス (首都). 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 少年クラブは 6-14 歳の子供を対象とし、日本の学校教育に於ける
課外クラブ活動に相当する活動の場と見られ、独立した組織である当センター
は全国的少年クラブに於ける電子工作クラブ活動を普及するに必要と認め、諸サービスを行っており
= 設備概要: 既に隊員が 2 年以上勤務して来た現場であり最低限の設
備は整っている。

(2) 隊員の業務内容: センターの業務としては ①新しい電子工作センターの開拓と紹介 ②クラブ
リーダーへの助言 ③必要材料の供給 ④クラブリーダーへの研修 ⑤展覧会の開催 等
がある。現在としては、以上の業務を隊員 1 名でやることが、新隊員到着時点
で 1 日数名の 42=ス人スタッフにより担当出来るほどであり、隊員の業務は着任
当初は、①の業務、即ち技術アシスタントとしての仕事となり、徐々に他の業務(特に⑤)
に手を広げることになる。なお現在、全国的 150 の少年クラブの中 35 のクラブで
活動を行っており、今後の 2 年間でこれを倍増するがセンターの目標としている。
①技術の範囲: 日本で販売されている小中学生向けの書籍による各種のエレクトロニ
クス工作集に掲載されているようなセットを取り扱えること、あるいは技術の範囲と見られ
る。明確である。
②クラブリーダー及びセンタースタッフの技術水準: 再教育を受けている。アマチュアである
程度で低い水準にある。この向上が隊員の主要な業務の一つである。但し、学歴は
低下率が主で、今年も平均が 30 歳に近い。
③現地で利用可能な材料: 大部分が現地で調達可能だが、やはり日本より
購入は欠かせない。
④使用する言語: フランス語のみで充分。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当センターは、57 年 4 月に業務上、隊員を唯一のスタッフ
として発足し、現在に至る。59 年 9 月の隊員の高齢化に先立って、42=ス人ス
タッフに業務を引き継がれることになるが、技術面での現状のレベルを維持
するのが困難なことは明らかである。交替隊員の受け入れによりこれをカバーする同時
に、スタッフの技術継承により、センターの自国化を期すことである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): エレクトロニクス工作を長らく、極楽と
思っていた人が教育にも興味を持つ人が望まれる。

言語については、青年スポーツ省としては事務局的な対応に理解を示して欲しい。
着任にあたり、少年教師と十分な会話ができることを望んで居る。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入昭和 58年 9月 15日

調査者氏名 大久保純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
テュニジア	(現地公用語) Electronique	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministere des Transports et Communications*
(日本語): 運輸通信省

ロ. 隊員勤務先名称: *Ecole des Postes et Telecommunications* (日本語: P.T.T.学校)
所在地: アリアナ (ALIANA) 主要都市からの距離 (kmより) 10キロ

ハ. 事業規模及び内容: 運輸通信省職員の養成学校で *Ingenieur des Travaux* (4年制) *Ingenieur Adjoint* (2年制) *Adjoint technique* (1年制) *Agent technique* (1年制) の4コースからなる。

ニ. 設備概要: 電子工学の基礎実験用機械の数は30以上だが、実習時には故障の修理がほとんど行われていない。

(2) 隊員の業務内容:

初年度は各コース共通で行われる電子工学の基礎実験を担当する。初年度の演技と授業として電気工学、電子工学の二つのタイトルで行われ、前期は電気工学、後期は電子工学のそれぞれの実験を行なう。
内容は電気実験としてテストメーターの使用法から始まり、直交流の回路理論の確認実験などで、後期の電子工学実験は、半導体素子の特性測定などから始まり、基本的な電子回路の実験を行なう。

対象者である学生は *Ingenieur des Travaux*, *Ingenieur adjoint* の7-8の学生はバカリア (大学入学資格) 通過者であり、*Adjoint technique*, *Agent technique* はバカリア不合格 (前者) 者及び3年終了者 (後者) となっている。

勤務時間 月~(金) 朝 8:00~12:00, 14:30~17:30

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前隊員がここの講義を受け持っていたことと、当局の期待は大きい。しかし、技術、技能、期待が大きいだけに、期待は高いため、当局の隊員に対する措置は厳しく、相対的には協力隊の理念、理想を完全に理解していない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

④ 大学工学部卒 ⑥ 経験 2年以上

いかに大学入学資格試験合格者で対象とするために、古い知識と教養を身につけて、フランス語で講義するのを意欲的に行うべきである。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月15日

電子機器 330 電子機器

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
T=ビア	(現地公用語) RADIO-TV	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) ラジオ-TV	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère des Transports et Communications*
(日本語): 運輸通信省

2. 隊員勤務先名称: *Ecole des Postes et Télécommunications* (日本語名称 (P.T.T. 学校))
所在地: ALIANA (アリアナ) 主要都市からの距離 (キロより) 10キロ

3. 事業規模及び内容: 運輸通信省の幹部職員養成学校で郵便、電気通信、情報管理の3部門に分かれ、生徒数は約600名、内本邦に留学した学生300名、それぞれの技術者のレベルによって

4. 設備概要: 1年~4年のコースに分かれ、ラジオ-TV、電話等、機械は一応そろっているが、活動分野によっては追加が必要がある。

(2) 隊員の業務内容:

基礎課程と専門課程とに分かれているが、対象者は1年コース (バカロリア不合格者の中から成績向上の持用者) 2年コースと4年コース (バカロリア合格者) に分かれているが、二つを修了した者は省内のエンジニア地位につくことになり約束されている。

隊員の任務は、ラジオ-TVの理論および実験指導、送信から受信までの一応すべてについて講義をする。何よりフランス語で専門技術を教えられたりする必要で無線工学基礎、ラジオ送受信、TV放送、電波伝播、空中線等すべてに広い知識が必要。

TVはPAL方式、SECAM方式を採用しておりこの間で知識が必要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気通信部門でのめざましい発展を遂げている日本を良く知っておりそれだけに高度な技術、知識を期待している。協力隊の理想、理念と相いれないが、その理想主義であり、真心をこめてあげれば少しはいい技術的な面々不足は補えるといっている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学工学部卒 ○経験2~3年以上

フランス語で教育するため、フランス語が以前に勉強したことのある人の望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入昭和 57 年 9 月 21 日

調査者氏名 江畑 義徳 (印)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	ELECTRONICS ENGINEER	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 電子機器	(どちらでも可) 人	受入期限 57 年 7 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION AND BROADCASTING, TELEVISION, ZANZIBAR.

(日本語): サンジバル情報放送省 情報文化本部

ロ. 隊員勤務先名称: TELEVISION ZANZIBAR 日本語名称 (サンジバルテレビ局)

所在地: ZANZIBAR (P.O. BOX 214) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サンジバル島 (UNGUJA) にテレビ本局 1 局、ペニド島に支局を設け、テレビを通じて

教育を行っている。また、この島に各テレビチャンネルとフーニツツアを接続し、テレビの修理を行っている。

職員はペニド島に全員の 2500 名、本局は番組製作、企画、映像、技術部門各部門で運営されている。

ニ. 設備概要: 本局にスタジオ 24、ペニド島にスタジオ 17 を設置し、それぞれ放送設備を備えている。

フーニツツアではマスター・シンクロマスター・パソコン型ネレフー等の機械がある。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員は技術部門に配属され、テレビ局の設備下で、戦場の技術的プロクターとして、戦場のプロクターとしての運営に従事している。

2. TV ニュールム AQ フーニツツアにはロカンプラント 7 名 (サンジバルフーニツツア 6 名 ペニド島 1 名) が在籍している。AQ 事務員 2 名がいる。

3. 古いテレビセットは 1970 年のテレビ局と同時にフリックス (フリックス) と月数枚のビデオ 4000 台の使用されている。隊員はビデオメンテナンスの指導と最近のビデオプロットフィルムやテープの交換

も入っている。ビデオの技術も要求される。主な業務としては上記の他に、① TV ニュールムとフーニツツアの運営 ② 部品在庫管理の指導 ③ フーニツツアに対する技術指導 ④ 各々に対する技術報告書を書く

4. 古いノートは全体的に KARUME TECHNICAL COLLEGE E 卒業し平均年令約 40 歳である。

5. テレビ本局の放送設備には現在日本人エキスパート 2 名がいる。

6. 使用する言語は各々との打ち合せ会議には英語も使用している。英語の英語

7. 隊員はサンジバルカーテレビ放送システムは PAL STANDARD I 形式で UHF 21CH VHF 9CH である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本人による最新技術の指導と戦場の技術的プロクターとして、戦場のプロクターとしての期待がある。技術的協力隊員の経験と知識を大いに期待している。

55/22 下山島隊員の交代派遣要請

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 大学専門学科 (テレビ放送の資格を有するもの)
- 家庭用カーオーディオシステム 30V 並行年々以上の業務経験
- 単合協力技能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

47

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 吉川 浩史

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Electronics and Radio Service	新規	(男) / 人	58年10月	
	(日本語) 電子機器, ラジオ修理	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Social Welfare, P.O. Box 2849 DS17
(日本語): 労働社会福祉省
- ② 隊員勤務先名称: National Vocational Training Centre. 日本語名称(職業訓練所)
所在地: Changombe Dar es Salaam 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 労働社会福祉省の中の National Vocational Training Division があり、この Division は現在5つの職業訓練所を管轄している。訓練所には自動車整備コース 電子機器修理コース等がありまたインストラクターを養成するコースがある。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 職業訓練所における教官
- ② 技術の範囲: 電子機器全般に関する理論, 実技の指導
- ③ 業務の形態: 教官として生徒を対象に 教室では理論, ワークショップでは実技を指導する

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: Engine Analyzer x1, Air Compressor, Valve grinder

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語:

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材不足

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 電子工学と電気教育に関する知識と経験は3年以上。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 8 月 22 日

330 電子機器

調査者氏名 前川 勇次郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Radio/TV Repair	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF LABOUR AND SOCIAL SERVICES
 (日本語): 労働社会事業省

ロ. 隊員勤務先名称: VOCATIONAL REHABILITATION CENTRE 日本語名称 (身体障害者職業訓練所)
 所在地: P.O. Box 240100, NDOLA 主要都市からの距離 (ボラ ~~→~~ 市内)

ハ. 事業規模及び内容: ガンビア政府(労働社会事業省, 社会福祉局), 労働者救済基金及びフランス政府の資金援助により ILO のプロジェクトとして, 身体障害者(肢体不自由者, 盲人, ろうあ者)の授産施設としての機能をもち, 現在, ラジオ・テレビ修理, 事務タイピスト, 金属加工及び木工の計 4 コースを設けられている。

ニ. 設備概要: 各コースとも十分とは言えないが, 必要最低限度の設備を有し, 同敷地内に訓練生の寄宿施設を有する。

(2) 隊員の業務内容:

1 隊員の業務上の地位: ラジオ・テレビ修理コースの指導員として従事
 2 技術の範囲: 身障者が修理技術者として自立できる様, 実際にラジオ・テレビ等の修理指導しうる技術, 能力を必要とする

3 業務の形態: 現地人指導員とともに, 教室において理論, 数学(理論を習得出来る程度)の講義および実習指導を行い, 更に同センターが行う諸活動(展覧会への出席など)にも積極的に参加する。訓練計画は高等省職業訓練局のカリキュラムに基づいて作成され, その指導を受けている。(教育)

4 対象者: 訓練生は全て身体障害者であり, 訓練期間は 18 ヶ月, 訓練生は 14 人である。卒業時 同国ラジオ・テレビ修理技術者国家試験を実施し, 合格者には, 免状を付与される。現地人指導員は訓練生を指導し得る技術レベルを習得しており, 訓練生は勿論のことながら現地人指導員への指導を受ける。

5 機材: 工具 回路計, オシロスコープ, 掃引発振器, 信号発生器, テレビ信号発生器など。テレビ・ラジオ修理に必要な最低限度の工具, 実習機器は備えられている。

6. スタッフ, 訓練生等: 指導員 4 名, 訓練生は各コース 14 名 計 56 名。

7. 使用する言語: 英語 (時として現地語であるバンバー語を使用することがある。)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ハンディキャップをもつ人達への職業あせん, 訓練, アフターケアについてはガンビアにおいて未発達の段階であり, 単に職業訓練の指導にとどまらず, 全人格的なアプローチを期待されている。可能な限り, 日本においても身体障害者授産施設等での実務経験を有し, 情熱のある隊員の派遣を希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高卒・電子科。 ② ラジオ・テレビ修理に熟練のこと。(含む真空管技術)
- 3. 身体障害者授産施設へのボランティア経験のある者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入昭和 59年 8月 22日

調査者氏名 川内一浩

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Radio/TV Repair	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器(ラジオ・テレビ修理)教官	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 60年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 (HIGHER) TECHNICAL EDUCATION

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION, DEPARTMENT OF HIGHER AND VOCATIONAL TRAINING 高等省技術訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: LUANSHYA TRADES TRAINING INSTITUTE (日本語名称: ルアンシャ高等職業訓練校) 所在地: P.O. Box 90387 LUANSHYA 主要都市からの距離 (市内キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当校の学生総数は約153名, スタ-7数23名(外講師3名), 6コースが開設されている。(自動車整備科, 電気科, 事務機器科, ラジオ・テレビ修理科, タピスト科, 速記科) 高等省職業訓練局の定めた指導要領に沿って2年間, 実技を主とした実地学科を指導し, 一般技術者を養成

ニ. 設備概要: している。: カナダ政府等の援助により, 1971年に設立され, 各コースとも指導に必要な程度の教育設備・機器類は揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の隊員の地位: ラジオ・テレビ修理コースの専任教官となる。

2. 技術の範囲: ラジオ・テレビの理論(*)ならびに修理に精通しており, 指導できることが要求される ※(電子回路, 変圧器, 送受信理論, 真空管・トランジスタテレビ理論, 波長等, 電子工学一般の科目)

3. 業務上の形態: 教育型, 週30時間の授業を担当(学科6時間, 実習22時間)

4. 訓練生: セカンダリ-スタ-ル Form V 卒業生(高校3年卒業程度・英語・数学ならびに物理・化学の修得者)

5. 利用できる機材: 実習室と教育には, 必要最低限の機材は備わっている。

6. 語学: 英語

7. 職場に於ける外国人の配置状況: ラジオ・テレビ修理科の現教官でドイツ人ボランティアが 58年3月より 60年2月, ならびに 60年3月より 62年2月までのコントラクトが決まっており, 英語での講義・実習等協力して行なえる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガンビアナイゼーションの進む中, 中間技術者の育成は急務であり, 特に教育分野での協力を必要としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 学歴: 高専あるいは短大卒(電子工学科等専攻)以上

2 実務経験: 3年以上が望ましい

3 取得資格: 家庭用電子機器修理師 等

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

320 電子機器

記入昭和56年3月20日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Electronic Teacher (日本語) 電子機器教官	(男) 1人 (女) 1人 (どちらでも可) 人	訓練開始 56年12月 派遣予定 57年3月 受入期限57年4月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
Ministry of Education & Culture			
1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training			
(日本語): 文部省 技術教育職業訓練局			
2. 隊員勤務先名称: Zambia Institute of Technology 日本語名称 (ザンビア工科大学院)			
所在地: P.O. Box 21993, KITWE 主要都市からの距離 (キタヨリキロ)			
3. 事業規模及び内容: 当校は中級技術者を教育する学院で、入学資格なしの高校 (FORUT) 卒業試験合格上位1位者学生数550名、1学年約15-30名、修学年数2年半から3年、科目工業科、理科、建築科、土木科、電子科、機械科、その他全部がコースあり。(但し他は課外授業科目は別コース)。教官数約90名、うち40%~45%が外人講師 (日本人、英国人、スウェーデン人、その他)。当校は1970年にザンビア政府 (建築物) 及びカナダ政府 (教育機械、スワース、他) の援助により設立され、全寮制。その他毎月K20000の手当が支給される。授業料等一切無料。			
4. 図書室等教育設備 (果敢、座学用) は整っている。			
(2) 隊員の業務内容			
(1) 業務上の地位: 電子機器教官			
(2) 技術上の範囲: 電子基礎理論、インジク、ラジオ (AM, FM)、電子制御、工業電子、テレビ、電子機器、TV (録音機)、マイク理論と教授法。実習重視である。なお数学の知識も低レベルで、机上の暗算ばかりあり、指導方法に工夫が必要となる。			
(3) 業務の型態: 教室及び実験室での講義指導で、週18-24時間担当。1時間60分。			
(4) 訓練生: FORM (V) 高校卒業程度の内、成績上位の者であり、自然科学 (数学、物理) の基礎学も十分に備わっている。年令18~22歳。			
(5) 利用可能な機械: 各種電子教材、ビデオテープ (一画面、二画面) TV教材、情報機器、ビデオ教材他。一部の実験実習は不自由な部分があり、設備入手困難なため、使用不可な機械もある。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
ザンビアはザンビアの歴史中、中級技術者の育成は急務であり、特に教育分野の補給を必要としている。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
① 大学 (電子工学専攻) 以上			
② 実務経験4年以上が望ましい。			

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

サ30

記入 昭和 57年 3月 15日

調査者氏名 奈良輪睦美

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Electronics Lecturer	新規	(男) 1人	58年4月	
	(日本語) 電子機器教官(ラジオ・テレビ) 電子機器教官(修理教官)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Makani Ecumenical Centre 日本語名称(マケニエキュメナルセンター)					
所在地: P.O. Box 50255, LUSAKA 主要都市(ルサカ)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: 15年前に設立されたラジオ人宣教師が地域奉仕活動のため、1971年私財を投じて国際技術の援助を得て設立した。現在200名の生徒が家政一般教育農業訓練の部門25コースで学んでいる。コースの内容としては成人初等教育初級教育農業訓練農業生産農業経営改革医療訓練家族計画等の教育普及活動が目的としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 27名のスタッフの滞居にあつている。					
センター内敷地は60,000m ² あり、診療所、栄養改善センター、バスケットコート、講堂、教室、家族計画室、電子機器の修理室、養鶏場、農場、栄養改善宿舎、裁縫室がセンター内にある。					
(2) 隊員業務内容: 電子機器コースは本年1月より正式にスタートする予定であり、教官(隊員)の間には金山、田嶋、人本、土下、三浦を備へ、入札6月に開始される。隊員は文部省職業訓練局が作成したカリキュラムに従って理論、実地両方について教える業務となる。					
① 隊員業務上の地位: 電子機器(ラジオ・テレビ修理)教官					
② 授ける範囲: ラジオ・テレビの修理と精通し理論、実習と教授出来ること。					
③ 業務の形態: 生徒が2年間にラジオ・TVの修理が出来た様に効果的に授業を行う。尚卒業時に資格取得試験に合格する様に指導が望まれている。					
④ 対象者及びカウンタース: カウンタースとして職業訓練校を卒業したザンビア人(25才)の1人、協力隊員1人は既に既に実際に教鞭を取ったが、隊員が主として級が全2を兼ねた同ザンビア人はアシスタントとして、生徒は年齢制限は有り、現在大津市の人で初等教育卒業後の若者で、平均セカンダリーレベル7年レベル程度(日本の中3年)の学力である。					
⑤ 現地の利用出来る教材: シンチリシネレーター、ラジオ、アボキター、工具、視聴機器等が、西アフリカ政府からの援助で一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: センター所長(フランス人教師)、他					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: このセンターは基礎知識に欠けた生徒に指導し、これを見習うこと。隊員は文部省職業訓練局が作成したカリキュラムに沿って独自の指導法・時間割の策定、独自の学習法等を確立して欲しいと望まれている。又2年次には授業と共に実際にラジオ組立生産を開始を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 高専、大卒(電子工学専攻)以上					
② 実務経験5年以上が望ましい					
250					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

428
27

記入 昭和 59年 9月 12日

330 電子機器

調査者氏名

金山昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カ-1	(現地公用語) Electronics (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Cape Coast University, Dept of Science, Ed. 日本語名称(ケ-73-21大科学教育部)
所在地: ケ-70-2-21 主要都市(アクラ)から200キロ

③ 事業規模及び内容: カ-13大学のうち1つ。教員養成を主目的とする。科学教育課は、学生に対し Audio Visual 等の Teaching Aid の使用法を教えている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): Sony closed circuit TV set. (ホ-7-70のVTR, モ-7-1, カ-7) 各1台、VTR、OHP、スライドプロジェクター、16ミリ projector

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Chief Technician of Electronics Unit

② 技術の範囲: 学生実習用の VTR, モ-7-1, OHP 等の操作指導および各機器の保守管理

③ 業務の形態:

同上

④ 対象者及びカ-73-21の技術水準、学歴及び年齢: Senior Technician 大卒 (無線通信の専攻) 45才位

⑤ 現地で利用できる機材:

上記機器およびケ-73-21の。 (設備は古い)

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

学生実習用の各種機器は学生の操作の訓練と保守管理の訓練のため、(最近) 各職能を發揮している。
JOCVの導入によって本邦の機材をとりもたせたい

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

1. 学歴不問 2. 実務経験3-4年

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 5 月 18 日

330 電子機器

調査者氏名

筒井 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア共和国	(現地公用語) Television Engineer. (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): The Liberian Broadcasting System / Stations ELBC & ELTV (日本語): リベリア放送局					
② 隊員勤務先名称: The Liberian Broadcasting System 日本語名称(リベリア放送局) 所在地: Monrovia 主要都市(モントロービア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: リベリア唯一の総合放送局であり、170名の職員が働いている。 ELBCではラジオ放送、ELTVではテレビのカラー放送をしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ヨーロッパの PAL B-625 を採用しており、放送機器の多くは、西独製であるが、日本製機器も多少入っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テレビジョン・エンジニア					
② 技術の範囲: 放送機器(カラーテレビ用カマラ、ビデオ機器)の保守、修理ができること。					
③ 業務の形態: Engineering Dept for TV に属し、テレビ放送機器の保守、修理にあたる。また、ELTV 内に 1 台ある移動放送車内のカマラ系統(NEC 製、組)の保守、修理にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: テレビジョン、エンジニア、あるいはテクニシャン					
⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、テスター等、業務に必要な機材は最低限揃っているが、十分ではない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドイツ人 1 名、カナ人 2 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ELTV ではヨーロッパの PAL 方式を採用し、カラー放送をしているが番組編集や放送内容はまだまだレベルが低く、外国映画やスポーツ番組が少い。また、放送技術も低いので、放送中に故障で中断することもある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒が望ましい					
実務経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 11 月 18 日

330 電子機器

調査者氏名

岡井 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
リベリア	(現地公用語) Electronics Engineering (日本語) 電子機器	新 規 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: W.V.S. Tubman College of Technology					
所在地: Harper, Maryland County 主要都市(Harper)から6キロ					
③ 事業規模及び内容: 本校は学生数約200名、教員数約20名の技術系短大(3年制)で、専攻科として電気電子、建築、土木、機械の5コースで基礎的な技術教育を行っている。					
④ 設備概要(万が一の場合): 教室、実習室、作業場、管理棟、食堂、寄宿舎等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 約20名いる Senior Staff Instructors の一員となる。					
② 技術の範囲: 電子コースで、技術の基礎教育と実習指導にあたる。					
③ 業務の形態: 授業時間は午前8時～12時と午後2時～4時で、午前中は主として講義、午後、実習の指導がある。ハーパー地区の電気事情により、夜間(7時～9時)実習指導する機会もあり得る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は専攻科で年齢は20～25才程度、同僚の教師は大部分が修士、中には修士、博士がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
電子コースにはECの援助による機材がある。(別添資料参照)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: Instructors の大部分は、カトイノ人、シヨネオネ人、エチオピア人等である。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国では技術を持つリベリア人が教育に従事(TEからなる)事情があり、機能的な教師不足に悩まされている。技術教育の大部分を外国人に依存している現状から優秀な技術を持つボランティアの求人が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印を付けること):					
工学部電子科卒、修士課程終了者が望ましい。					
事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

330 電子機器

調査者氏名

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Electronics (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Booker Washington Institute 日本語名称 (ブッカーワシントン職業技術専門学校) 所在地: P.O.Box 270, Kakata, Liberia 主要都市 (モロビア) から 72 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業、建築業、商業、工業の各科に分かれ、中学卒業後 4 年間の職業技術教育を授けらる。リベリアで最も古い歴史をもつ学校のひとつであり、アメリカからの援助で成り立っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各科の建物及び本部、食堂、寮、農場が併設されており、USAID などの援助で成り立っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師 (工業科)					
② 技術の範囲: テレビ、ラジオ、無線機等の修理及び各機器の組立の理論を理解している事。					
③ 業務の形態: 工業科の電子工学コースに入り、テレビ、ラジオ、無線機等の修理方法及び各種テストの使いかたなど、理論と実習を指導する。アメリカ人を含む教師が数人存在しているが、彼らと分担して授業を担当する事になるが、カリキュラムの指導や授業の進捗にも関わる。作業に必要なランボルや教材作りなども任せている。テスト作成など、他のインストラクターと密接にやり取りしている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
専門学校もしくは職業訓練学校を卒業した者がリベリア人の約 10-15% 程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: Oscilloscope, Signal Generator, Signal Tracer, Multimeter, Tube, Transistor & capacitance Tester					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: アメリカ人、ルビカ人他 (大半者)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の製品も多く、仕様書などは日本語で説明している物もあり、この分野の日本人技術者に対する期待は特に多い。特にセ-27-OB が広く採用され教師として働いているが、学生の人気のある学科もあり、教師としての強化と共に、リベリア人カウンターパートの技術的成長も目論んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
大半が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入昭和58年 3月 1日

調査者氏名 表 孝 長 雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) ELECTRONICA	(男) 人	訓練開始 58年 10月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 59年 / 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: DIREC. GENERAL DE EDUCACION TECNICA 名称 (技術教育局)

所在地: サン・ホセ

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 専科勤務予定工業高校は Colegio Tecnico Profesional

Industrial San Sebastian と Colegio Vocacional Monseñor Sanabria となっている。電子コースには 120名の生徒 1:7+1 3%の

ニ. 設備概要: 教師が休んでいる。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 講師

② 技術の範囲: 電子機器一般 レベルは 中学校の技術科が工業高校の一・二年に相当

③ 業務形態: 教室型

④ 対象者: 中学の生徒 及び 講師 (工業高校を卒業 大学で短期のコースも履修し 実務経験 10年有ります)

⑤ 現地で利用可能な器材: 旧式のオシロスコープ 低周波信号発生器他
器材不足に悩む

⑥ 要員の配置: なし

⑦ 採用言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 工業高校への見直しがなされ、その充実 特、工業高校

(新設校を除く) には 中堅技術者の供給に期待

がある。隊員には 一つの工業高校にとどまるのではなく 電子機器に固まる
提案等が期待されている。 (教育)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学工学部卒
- ② 工業高校教師の免許を有する者が望ましい
- ③ TVの修理ができること

330 電子機器

記入 昭和 58 年 10 月 13 日

調査者氏名 菅 聖一
調査者住所 奈良 大和郡 大和町 1-1-1

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Electronica (日本語) 一般電子工学	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	59年10月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educacion y Publica (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: INSTITUTO TECNICO HONDURAS 日本語名称(ホンデュラス工業高校) 所在地: Tegucigalpa 主要都市(ヤンゲ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 優秀な工業高校である。ハイテクの設備を持ち六年制である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真添付					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ハイテク(カラマパト)に対する所管指導(主任)希望により授業も可。					
② 技術の範囲: 電気、電子の基礎理論、ラジオ、テレビの回路知識も望まれる。					
③ 業務の形態: 小学校卒業以上の生徒が入学する六年制の男女共学工業高校(日本の中学と高校を一緒にしたもの)で最初の三年間は一般教養、残りの三年は専門分野に分かれる。今回の要請は電気電子科の要請である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 簡単な電気、電子の基礎知識と若干の応用分野、各種測定器の使用ができておられる程度の並の技術水準。高校生。30才前後。電気電子で4名。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどのがアメリカ製、各種回路の表示パネル等日本の高校と比べると色味も遜色のない並流存在である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
既に数年前から要請がでている。日本の進んだ電子技術の分野に期待がある中でカラマパトに対する技術伝達、多種ある機材の有効な利用不感等を目的とする。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 工業高校卒以上(電子科卒)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

9-13

330 電子機器

記入 昭和 59 年 2 月 13 日

調査者氏名 紅林 穂幸

調査責任者 赤塚 剛昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Honduras ホンデュラス	(現地公用語) instrumentos electrónicos (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: セントロ、テクニコ、ホンデュレニヨ、アレマン (日本語名称(ホニテラス、トリ技術学校)) 所在地: サン、パドロ、スーラ市 主要都市(ダブカルパ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在、機械科、自動車科、電気科、木工科と四つの科がある。 1984年4月より電子関係の授業を始めた予定ようであるが電子に精通している人材不足、また機材不足のため現在多くの問題がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電子を学ぶための設備は1985年までに一通りそろえる予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 主に、テレビ、ラジオ関係					
③ 業務の形態: カウンターパートへの指導 時には生徒に対して直接の授業もある。電子のコースは初めてなのでカリキュラムの作成も必要だと思われる					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 一応の知識はもっている 生徒: 年齢16~18才、ホンデュラスの中ではトップクラスの技術学校。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1985年までに揃う電子及び電気関係の機材すべて利用可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: すでにドイツミッションは引き揚がっている。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電子について学ぶことする生徒はいるが良い教師がおらず、現在の所、電子関係についての指導はほとんど無し。もし隊員が来れば、これからの電子科の授業がスムーズに行きわたるようになるはず。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒(工業:電子科)以上 ○25才以上 ○テレビ、ラジオ技術に精通している事。					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 8 月 29 日

330 電子機器

調査者氏名

新調査員
津本 勉 赤塚 則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) ≠ Electrónica	新規	(男) 人	S. 60年10月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional Autónoma de Honduras
(日本語): ホンデュラス国立自治大学 物理学科
- ② 隊員勤務先名称: 物理学科 ← 日本語名称 (Depto. de Física)
所在地: テグシガルパ 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 物理学科は、教授約20名、インストラクター約20名、学生数約20名であるが、教養科目の物理を授講する他学科学生は3,000名を越える。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

学生実験用機器の修理と学生実験指導。

- ① 隊員の業務上の地位: 教授
- ② 技術の範囲: こわれた実験機器を修理すると共に、学生実験に参加して教育ができるような電気に関する一般知識。
- ③ 業務の形態: 現地人カウンターパートと実験機器の修理に当る事、物理学科教授、インストラクターと共に学生実験の指導をする。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 工学部、薬学部等の初年度学生
カウンターパート: 工業高校卒業のテクニコ、年齢35才
- ⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、回路試験器、オシレーター(AF, RF)、定電圧電源、電気関係の一般工具、

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: スパイン語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 物理学科においては、機器修理に関する十分な知識と経験を持った人間がいないので日本人技術者(教育ができる事を含めて)の受入が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

教員免許(工業) スパイン語ができないと仕事に困難が伴う。

記入 昭和 59 年 8 月 30 日

330 電子機器

調査者氏名

赤野朝昭 堀江洋作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) ELECTRONICO (日本語) 電子工学	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交費	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	昭和60年9月 現地到着のこと。	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras (日本語): ホンデュラス国立自治大学					
② 隊員勤務先名称: Ingeniería Eléctrica 日本語名称(電気工学科) 所在地: Tegucigalpa 主要都市(都心)から8キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンデュラス唯一の国立総合大学である。テグシガルバ校、サンペドロス校、ラセイバ校を合わせた学生総数は約31,000人である。電気工学科には約1,000人の学生が登録されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電気工学科には、学生実験用の電気電子回路実験室と、電気機械実験室がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教授 (profesor visitante)					
② 技術の範囲: 電気・電子回路。半導体工学およびマイクロコンピュータを教室で講義することが要求されるであろう。					
③ 業務の形態: (1) 電子工学に関する講義 具体的にでている講義名は、半導体工学、マイクロコンピュータである。本国やメキシコの大学で使われている教科書を利用することになるだろう。 (2) 隊員の受け持つ講義に対する学生実験および基礎電気回路の学生実験の指導 (3) 測定器の修理。オシロスコープ、周波数発振器、電圧計など。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 助手 (Instructor) がカウンターパートとなる。教授が講義を行い、助手が実験指導を行うのが一般的である。助手は、最高級の					
⑤ 現地で利用できる機材: 学生の中から、成績などにより、選ばれる。助手の年齢は、24才~28才。回路関係の測定器は、オシロスコープなどそろっている。マイクロコンピュータに関しては、マイコン開発装置マイコントレーニングキットを隊員到着時には、前任者がそろえている予定である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 堀江隊員(任期昭和61年3月まで)のみ、					
⑦ 使用する言語: スペイン語。教室においても教授との会話においてもすべてスペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 特に電気工学科においては、学生数が増大しており、学位をとっている教授の絶対数が少ないことが要請につながっている。ほとんどの教授は、アメリカ、ブラジル、メキシコ等で学位をとっており、なかには、修士もいるが、Dr.をとっているものがない。隊員は講義をするため、スペシャリストとして期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大卒(修士のほうか好ましい) ○ 電子工学専攻 ・ 語学能力の高なこと。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 3 月 11 日

330 電子機器

調査者氏名) 川原 浩二

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANTENIMIENTO Y REPARACION DE MAQUINARIA DE ELECTRONICA	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器修理・維持(職業訓練)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(男) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA INTEGRADA
(日本語): 国立総合技術教育局 (文部省管轄)

ロ. 隊員勤務先名称: PEDRO DOMINGO MURILLO 他 日本語名称 (ペドロ・ドンゴ・ムリヨ訓練校)
所在地: ラパス市 他 主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容:

国立職業訓練校 (例: ペドロ・ドンゴ訓練校: 生徒数 950名・教員数 120名
職種数: 電子・機械←(上級)・機械・自動車整備・金属加工・電気・電子・化学←(中級)

ニ. 設備概要: 施設、トリス盤等。

(2) 隊員の業務内容:

文部省管轄下のネトレ 4ヶ所 (ラパス・オリホ・コチャバンバ・サンタ・クルス) における職業訓練校において、電子機器の修理・維持に係る職業訓練を行う。内容は実習及び講義を行う。対象者は教員の技術・知識レベルの向上である。

配属先は文部省における職訓校管轄機関であるが、これは COORDINATION を主たる業務としている。よって実際は上記訓練校 (主ク ラパス中心) での協力になる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ボリビアは立ち遅れているこの種の職業訓練及び技術向上に強い関心をもっており、とりわけ中間技術者の育成を急務としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

中間レベル以上の本職種に対する技術を所有していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

105

記入 昭和 59 年 4 月 6 日

330 電子機器

調査者氏名 リマ事務所

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Instrumentos Electrónicos (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dirección General de Educación de Adultos, Ministerio de Educación (日本語): 文部省成人教育総局					
② 隊員勤務先名称: CECAT "Marcial Acharán" 日本語名称(ラジオ・TV) 職訓センター 所在地: AV. America Sur No. 2490 Trujillo 主要都市(トリニタ市) 546 号口					
③ 事業規模及び内容: 農牧業 自動車修理, 木工, 土木建築, 電気関係, ラジオ・TV 関係 工作機械 冶金等のコースを有し 教員数約20名, 受講者総数約200名, 文部省からの寄附金他 センターで作成する作品の販売収入等で運営されているが					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照 } 予算的には苦しい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ラジオ・TV 科の指導教員 (専任)					
② 技術の範囲: テレビに関する全般的な知識, 及び修理技術。高度な知識よりは中広の知識と実地的な技術が要求される。					
③ 業務の形態: 風科はラジオ・コース テレビコース 電動器具コース等に分かれており各コースの講習期間は夫々6~9ヶ月, 隊員は其中でテレビコースを担当しペルー人教員とともに受講生に対する実技・理論指導に当る。テレビコースは基本コースと上級コースがあり夫々9ヶ月間(週12時間, 合計約500時間), 各コースの受講者数は約20名, 現在のところ機械の不足等のため白黒テレビのみを扱っているが将来的にはカラーテレビも組入れたいとしている。) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ペルー人教員: Andrés Rodriguez Leyton, 39才, 19年間の指導経験					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習用テレビ, オシロスコープ, モニター, 各種テスター等 ハンガリー及び西ドイツからの援助により, 一定の器機を有するが, 部品の不足等のため使用出来ないものも多く, 効率的に利用出来ていない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年齢を過ぎた(15才以上) 失業者, 下級労働者及び主婦等を対象に無料で(但し教材費は自己負担) 技術訓練を施すことにより労働力の質の向上 については雇用の安定を図るとしているが, 予算及び人材等の不足により所期の成果を上げ得るおそれ, 協力隊の参加により指導内容の向上を図りたいとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 高専 又は 高等職訓 テレビ科 専卒業以上, 2年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

713-6

記入 昭和59年9月13日

330 電子機器

調査者氏名 スワンプ手塚村 河内 道

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) ELECTRONIC ENGINEERING (日本語) 電子工学機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1985年5月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF LANDS, ENERGY & MINERAL RESOURCES
(日本語): 土地・エネルギー・鉱物資源省

② 隊員勤務先名称: SEISMOLOGICAL SECTION, MINERAL RESOURCES DEPT. 日本語名称(鉱物資源局地震観測課)
所在地: スバ市 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 昭和56年採掘機供与事業として送った機材が主体である。
H

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 電子工学と電気、電子機器の据付、修理、測定、経験と有る。

③ 業務の形態: 地震観測用また、地研物理分野の機材の据付、測定、保守

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 主として、地震観測用機材の保守管理。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 電子工学の技術資格 又は、大学の等。

※ 事務局記入

記入 昭和 59 年 8 月 6 日

331 無線通信機

調査者氏名 熊野秀一

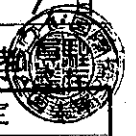
受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Aeronautical Telecommunication Engineering (日本語) 無線通信(航空無線)	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	昭和 60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport and Communication, Directorate of Civil Aviation. (日本語): 運輸・通信省 航空局					
② 隊員勤務先名称: Directorate of Civil Aviation, JKIA 日本語名称(タイロビ国際空港-航空局) 所在地: P.O. Box 30163 Nairobi (タイロビ国際空港内) 主要都市(ナイロビ)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 航空用無線 および 飛行機援助設備の保守・修理 および 若手スタッフのトレーニング。主に ナイロビ国際空港とその付属設備であるが、モシコキム空港への出張もある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant Engineer.					
② 技術の範囲: 短波送受信機から L-ター, ILS, TOR, DME までの基礎に基づき保守又、非常用発電設備の概要と知能上での応急処置					
③ 業務の形態: 24時間運用の国際空港の無線設備の保守であるため 交代シフト制であるが、隊員は 昼間勤務以外は ない。 週休2日であるが、事情によっては 休日出勤もあつる。 ナイロビ国際空港の設備のうち L-ター部門、援助設備(NAVI AID)部門、コンヒコ-ター室、中央送信所の いずれかに 配属される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25~30才。大学卒業後、イギリス・アメリカ等に留学経験のある者も 数名居る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 電工用工具、サーキットテスタ、オシロスコープ(信号受信機もある)。 周波数計等。但し、いずれも 完動品ではない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 直接関係すると思われる者も 3 人おおよそ 邦人は いない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 正石屋・迅速に 故障等に 対応できる 技術者と 現場が 求められており、 マネージメントや、人事等は 一切 接することはない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高専・短大卒以上が望ましい。 学歴よりも 実務2~3年ほど、①無線工学と 実際の修理等により マスターしていること ②屋外作業に耐えられる 体力があること、コンヒコ-ターの 基礎知識があること。 資格として 航空無線通信士、無線技士 以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 3 月 1 日

331 無線通信機

調査者氏名 長倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	無線通信機	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF TRANSPORT AND COMMUNICATIONS
 (日本語): 運輸通信省

2. 隊員勤務先名称: MALAWI ELECTRICAL CALIBRATION & REPAIR 日本語名称 ()
 所在地: ZOMBA CENTRE 主要都市からの距離 (BTより80キロ)

3. 事業規模及び内容: マラウイ国内の測定器、無線機等の修理、検定を行う。その他、
 尚他の組織にも資料の提供を実施。

4. 設備概要: 尚、修理検定が出来る設備は有る。測定器等の使用取付装置が破損に
 112台あり。口内には測定器は肉入れ一臺ありと思われ。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 業務上の地位: 取寄日以外4-7時迄 (MANAGER) レポート・記録
 (共2名/人) 12名は運営上の補助的地位。
- (2) 技術的範囲: 機器の修理、マイク波変換等のデジタル技術、プログラムの
 作成等を行う。実際の修理を行う場合、電子機器の修理に
 関する知識が必要。
- (3) 知識の中心: 基礎的な電子回路の応用。機器の中で集積回路等を使用し
 112台の増設を行う。2名は12名と同等の知識を、MANAGERは他の2名
 の研修を受け、各隊員は2名の技術力を中心。約は20~35%
- (4) 利用する材料: 修理用、予備品等は、有りと思ふ。
- (5) 使用する言語: 英語

*尚1名は地27-272への配属が有り

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):


- ① 専攻科卒業
- ② 実務経験 2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

331 無線通信機

調査者氏名

長今 孝 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウリ	(現地公用語) (日本語) 無線通信機	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 大統領社/情報有					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: マウリ無線通信局 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECHNICAL OFFICER					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 運輸通信有, 通信システムの枠内に入らず 大統領社独自で実施する通信所の保守・管理 時々大統領の行動に同行し車両に付いた無線機の保守を行う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 以電打機列					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験 2年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

331 無線通信機

調査者氏名 金山 昌中 22

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Radio Communications (日本語) 無線通信	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): P&T Corp.
(日本語): 郵電公社
- ② 隊員勤務先名称: P&T, ACCRA North H.Q. 日本語名称(アフリカ本部)
所在地: アフリカ内 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: P&TのETS(External Telecommunications Services) 部門は、国際電気通信ネットワークの業務を一手に行っており、日本という国際電気(KDD)の業務に相当すると考えてよい。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Radio Communications Engineer
- ② 技術の範囲: 国際通信の無線伝送部門の回線統制設備保守に担当
- ③ 業務の形態: ACCRA NORTH 本部勤務、Max room 各種装置保守(電話外装装置の保守回線監視) Radio room 装置保守、電話回線統制等を行なう

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 周波数カウンタ、レベルメータ、発信器、選択レベルメータ等

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 実務経験 2-3年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

728

333 視聴覚機器

記入 昭和 59 年 3 月 9 日

調査者氏名

野津善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Educational Technology (日本語) 視聴覚機器 (教材用器)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Western Mindanao State University
 (日本語): 西ミンダナオ大学

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
 所在地: Zamboanga City 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容:
 学部数 5 学生数 2,000人
 (農学 工学 教育 看護)

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教材用器コンサルタント

② 技術の範囲: ビデオ、オーディオ、フロッピー、等を使用した教材用器のメンテナンス

③ 業務の形態: 自然 科学の教師と協同して、小学校と高校とで、視聴覚に於ける教育教材を用器するのと共に、最新の理科教育法を紹介、指導する。又資料館を利用して、小・高校の先生を対象としてセミナーを開催する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 自然科学系教師約34人程度
 カウンターパートと対応可能

⑤ 現地で利用できる機材: ① ビデオカメラ SONY HVC-2,000E
 ② ティーター トリニクロン KK-161HF1
 ③ 2-ター SLD-340

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

特にJICAの寄贈したビデオを用いた教材用器による理科教育法の向上を望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

教育学部 教材用器に経験あり 出張費メンテナンスも含まれる
 視聴覚 25~26才 尚可

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

712

記入 昭和 59年 1月 20日

333 視聴覚機器

調査者氏名 斉藤 亮

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SENEGAL	(現地公用語) Audio Visual	新規	(男) 人	59年10月	
	(日本語) 視聴覚機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): PARCS NATIONAL NIOKOLO Koba

(日本語): ニオコロコバ国立公園

② 隊員勤務先名称: TAMBA COUNDA 日本語名称(タンバクンダ)

所在地: SENEGAL ORIENTAL 主要都市(DAKAR)から500キロ

③ 事業規模及び内容: 一年中にわたって180名程の職員が公園内のポストに展開し公園管理

と密猟者摘発にあつては20名程の職員がTAMBAの事務所を始め、業務保守にあつては

2名、BUREAU EDUCATION MOBILEはTAMBAに本拠を置き住民再教育を受持つ

④ 設備概要(写真添付が望ましい): TAMBAと公園の中心までは130kmと離れてる

WWFから寄贈されたIL1-4と視聴覚機材 及び 持ち出し修理工具一式

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: アシスタントテクニシャン

② 技術の範囲: 総合的なエレクトロニクス技術と、視聴覚機器の使用が出来ること、生物、環境保護にたい洞察があり、英語が出来ること。(7/7と11/11の2人に向けた方がよいかも)

③ 業務の形態: 雨季の間(6月~11月)は公園内には入れないので、機材の点検、保守作業と、公園内の職員が持つべきツシカセ等の修理

乾期の間(12~5)は公園周辺の村やタバクンダの主要地場も含めて、小学校での環境教育や、地域での環境教育をスライド、16mmを用いて行う。1行程は出発して2週間以上キャンプで回るとはなる、主には密猟者摘発することである。

(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

36歳のジバクがカウンターパート 大学を出ている 初歩的な取扱が出来る程度。

⑤ 現地で利用できる機材: 16mm映写機 x2 (映写機) シングルスライドプロジェクター x2 (KODAK)

ポラロイド (HER 700用) アンプ x2 IL1-4 (車) ホンダのジェネレーター x3
(ドイツ製) (フランス製とドイツ製) (EX500, EM300)

⑥ 第3国人等の配置状況: 乾期の1時期 WWFからスイス人が派遣された。(3ヶ月間)

⑦ 使用する言語: フランス語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

機材はすべて WWF から 1877年と 1882年の 2回にわたって寄附されたものの、その保守と活用がほとんど出来ていない。機材の主要なものは、日本製であるため、日本人が便利である。恐らく保守をしなければ、1~2年しかもたない。屋敷の気候である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)

フランス語の技術用語を知っていること。IL1と7/7と両方に幅広い技術を行う必要があること。

技術面では、具体的には無線機修理ができること、7/7では生態系を理解してヒトと動物の共存を促すこと。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 8月 27日

333 視聴覚機器

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) EQUIPOS AUDIOVISUALES	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 視聴覚機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO de CULTURA, JUVENTUD y DEPORTES

(日本語): 文化青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: CENTRO de PRODUCCION CINEMATOGRAFICA 日本語名称 (映画制作局)

所在地: サンホセ

主要都市からの距離 (〜より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1973年設立, 職員20~30名, 事業部門は制作部と啓発部

①教育及び記録映画の制作

②映画及び視聴覚機器に関する講習会の実施

ニ. 設備概要: ③映画祭等の行事開催

(2) 隊員の業務内容:

①業務上の地位: 技師

②技術の範囲: 日立製ビデオシステムの保守操作

③業務の形態: 通常は本部勤務型であるが、日々撮影出張もある

コスタリカ大学所有ビデオ(ソニー製)も担当する

④対象者: 本部職員及びコスタリカ大学教授

カウンターパート予定者は年令30才, 映画用機器の保守操作

10年の経験があるが、ビデオに関しては皆無、学歴高卒

⑤機材: 日立ビデオシステム (別添リスト)

16mm映画用機材 カメラ6台 (米国製)

音声ミキサー, 編集装置 他

⑥外国人: UNESCO関係 CANADA, ENGLANDの技術者が過去

配属された。

⑦言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

総額約4,000万円の上記ビデオシステムが本年度中に日本より供与されると
にしているが、ビデオ関係の保守操作の知識・技術が不足しているために
本要請になった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専門学校, 工業高校卒以上

2年以上の業務経験が望ましい

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 吉川 浩史

340 電話交換機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Telephone Exchange Equipment (日本語) 電話交換機	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATIONS AND TRANSPORT
(日本語): 運輸通信省

② 隊員勤務先名称: TANZANIA POSTS AND TELECOMMUNICATIONS CORPORATION 日本語名称(タンザニア郵便公社)
所在地: P.O. BOX 9070 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: タンザニア郵便公社は 公社総裁の下、この部局から構成され、更に総裁は公社委員の指導下にある。また本公社は、国内の18の地域毎の局と連携をもち、各局は総裁に方針、実績等を報告する責任を有す。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容 上記の部局の中、隊員は国内通信局に配属する。

① 隊員の業務上の地位: 4名中 2名は ステップ バイ ステップ 電話交換機 2000 の保守、修理、2名は、

② 技術の範囲: クロスバー 電話交換機(旧型)の保守、修理を担当する。

クロスバー 電話交換機は、5~10年前に導入されたもの; 実理的なメンテナンスと

③ 業務の形態: トップオーバーホールを必要としている。国内のライン数は 1万8千8百。

ステップ バイ ステップ 交換機は 2万台、導入242 15年以上経過している。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: Traffic Recorders / Recorders / SOLDERING IRONS / AVO METERS /

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タンザニアの電話交換機は 15年以上前に導入された老朽化している。機材の低下による電話交換機の稼働率低下を改善し、日本の保守、修理技術等を導入することにより、この分野での進歩を取り戻すという意識が感じられる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(i) 高卒以上 (ii) 交換機取り付け、保守操作の更新経験あり。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

長倉



記入 昭和 58 年 3 月 7 日

340 電話交換機

調査者氏名 福田 敏彦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
MALAWI (マラウイ)	(現地公用語) Telephone Exchange (日本語) 電話交換機	(男) / 人 (女) / 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 [運輸通信省]

1. 配属先名称 (現地公用語): Department post and Telecommunication
(日本語): 郵便・電話局

ロ. 隊員勤務先名称: International Exchange 日本語名称 (国際電話局)
所在地: P.O. Box 5595 Limbe 主要都市からの距離 Blantyre より 6 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 中小局用国際電子交換機の保守操作

ニ. 設備概要: NEC製電子交換機(NXE-20)設備
国際回線約50回線

(2) 隊員の業務内容:

国際交換機の保守及び操作が主で 障害時における修理主に
10-7-3の交換と定期試験

- ① SAE (Senior Assistant Engineer)
- ② 保守操作及び障害修理. 簡単な Programming (局内-変更, Patch tape の投入) が出来ること
- ③ 保守操作と障害修理及び簡単なプログラミング
- ④ 電子交換機の保守設計工事等の経験があること
- ⑤ 全く材料はそろっていないが プログラムの解説書等がない
- ⑥ 無し
- ⑦ 英語がマスターされていれば問題ないが テキニクが出来ると
なると良い

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在の国際交換機は日本製で日本のコネクタ(NEC)する機会が多い
(Package の不良や10-7の故障等の場合) 又日本からの TELX の
内容がハッキリしない場合等は NEC とのコネクタなど

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

日本での電子交換機の保守操作経験 4~5程度

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-1

記入 昭和 ~~58~~⁵⁹ 年 8 月 30 日

340 電話交換機

調査者氏名 森 正治 (JICA専任)

赤野 剛 昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Commutación	新規	(男) 1 人	60 年 9 月	
	(日本語) 電話交換機保守者	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Central telefonico de Miraflores (HONDUTEL)
(日本語): ミラフローレス電話局

② 隊員勤務先名称: Central telefonico de Miraflores 日本語名称 (同上)
所在地: Tegucigalpa 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容:

電子交換機とクロスバ交換機の保守

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 主として, D10, C460, C23 等の海外版

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: ・ 交換機の障害修理と保守
・ 交換機のトラブル測定 (初歩的程度)

③ 業務の形態:

- ・ 電話局で, 交換機の障害修理と保守の指導を行う。
(主として電子交換機)
- ・ 電話局で, 交換機のトラブル測定の実施および指導を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

技術レベルは高くない, 若い 現場の保守要員と管理機関の技師

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: スペイン語, 一部の技師は英語でも通じる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

技術レベルは低く, サービス品質が悪い (故障回復までに要する期間が長い, トラブルの把握が十分になされていない) ので, 障害修理と保守の指導並びにトラブルメータの読み方等トラブル測定の実施方法の指導が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

健康, 電話交換機の保守・管理の経験がある者
協調性, 積極性

※ 事務局記入

272


青年海外協力隊派遣受入希望調査表

工13

記入 昭和 59年 8月 21日

341 電話線路

調査者氏名

駒澤 彰夫 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Outside Plant (Telephone Line Works)	新規	(男) / 人	60年7月	
	(日本語) 電話線路	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 Ministry of Transport & Communications					
① 配属先名称(現地公用語): Telecommunications Authority					
(日本語): 電気通信庁					
② 隊員勤務先名称: Telecommunication Training Institute 日本語名称(電気通信学園)					
所在地: ADDIS-ABABA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国の電気通信サービスをこなしている。 電話加入台数10万、他に電報、TELEX、国際電話。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トレーニングセンター(学園)は、測定装置、視聴覚装置、各種実習設備をもっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官(Instructor)					
② 技術の範囲: 電話線路に関する基礎理論を知っている他に、現場の知識も必要である。					
③ 業務の形態: ① 高校卒業者と対象に電話線路の基礎(理論及び実習)を教える。これには1年6ヶ月のPre-Service Technician コースのプログラムが組まれている。					
② 既に現場について働いているテクニシャンの技術力向上のための再訓練などを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 35才。既にInstructorとしての実績があり、日本研修も参加したベテラン。技術水準は高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 電話線路測定器、各種工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNより専門家派遣される可能性はある。					
⑦ 使用する言語: 英語(授業)、アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国における通信事業は国内では特に重要を置かれており、通信庁の力は大きい。					
通信設備の近代化を進めており、日本人による新技術の指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高専又は大学卒(授業を受け持つのでN.T.T. 専内部卒以上の人) 実務経験3年以上 英語力。					
※ 事務局記入					

341 電話線路

記入 昭和 59 年 8 月 18 日

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Telephone line works engineer (日本語) 電話線路	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kenya Posts and Telecommunications Corporation. (日本語): ケニア郵電公社					
② 隊員勤務先名称: Underground Construction 日本語名称(地下線路建設) 所在地: Mumbasa: (モンバサ) 主要都市(モンバサ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: Construction では コスト地区(Lamu, Malindi を含む)の市外、市内ケーブルの建設工事を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 現在、主の業々としては Underground Training を行っている。期間は1年で、訓練生は10人以上。訓練内容は					
② 技術の範囲: 数学を初めとして電気理論、測定器の操作、ケーブル接続その他日本の電電公社が新入社員に対し行う新期訓練と同様の内容である。これらの訓練を6ヶ月行い後はフィールドワークを行い実際の現場で訓練を兼ねた工事を行っている。隊員はこれらの訓練生の教官となるわけであるがこの訓練生は若手の場とするのではなく他のワーカーの指導、その他セクションとのつてけりを保たなければならぬ。					
③ 業務の形態:					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 2号携帯試験器 3号携帯、2号心線対照器、メガ、便木降電測定器(ケニアの中では1台あるだけ) 20号尺、その他。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、時にはスワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
訓練の教官としての期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
実務経験 3年以上が必要である。又温厚な人柄でワーカーとうまくコミュニケーションをとっていき人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 吉川 浩史

341 電話線路

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア国	(現地公用語) Telephone Line Works	新規	(男) / # 人	57年7月	
	(日本語) 電話線路	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATIONS AND TRANSPORT (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA POSTS AND TELECOMMUNICATIONS CORPORATION (日本語名称(タンザニア郵電公社)) 所在地: P.O. Box 9070 Dar es Salaam 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア郵電公社は 公社統政の下、12の郵局から構成され、更に自治政の公社委員会が指導下に置かれる。本部および18の支局から7つの各支局は定期的に検査に報告する旨を有す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 隊員は上記12の郵局のうち、Internal Telecommunications 局に属す。					
② 技術の範囲: 1. Aerial Cable の保守 / Cable pair の張り直し、接合点の再点検 / 技術者の実技指導 2. Underground Cable の保守 / 上記2の新しいケーブルの設置等。					
③ 業務の形態: 電話線路の 保守、管理、及び 田舎への オニサ ジョブ トレーニング。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 1. MEGG-OHM METERS 2. AVO-METERS 3. WHEATSTONE 4. BRIDGE METERS 5. PLIERS 6. SCREW DRIVERS.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電話線路技術者の技術が不十分であることから老朽化した電話線路の故障を十分修理し、また修理に要する時間も長い。故障箇所を点検できず、故障していない部分を故障させたこともある。当然国民グループの対象となる技術者育成が叫ばれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1 高卒以上 2 電話線架設、保守に肉する3年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 30 日

341 電話線路

調査者氏名

大塚正明/赤津和彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Telephone Cable Engineer (日本語) 電話線路	新規 交替	(男)各1人 →(訂正)人 (男女不問)人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Liberia Telecommunication Corporation (日本語): リベリア通信公社					
② 隊員勤務先名称: Liberia Telecommunication Corp 日本語名称(リベリア通信公社) 所在地: Lynch St., Monrovia 主要都市(モンロビア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: モンロビア市内の電話回線は7000キロメートル都市は50~200 回線ある。都市間はマイクロウェーブ、VHFラジオからあり、ダイヤル即時 通話が可能。電話線路は地下、架空ケーブルがある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 加入者地下、架空ケーブル、中継ケーブルがあるが、すべて銅ケーブル。 同軸ケーブルは水、ガス設備なし。(モンロビアの主要地域はFIDNETシステム)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Supervisor と同格					
② 技術の範囲: 架空、地下ケーブルの建設、保守ができること。それに対する 各設備の建設、保守も要求される。					
③ 業務の形態: 交替隊員はOutside Plant Dept.に所属しモンロビア市内中心。新規隊員 は主要都市に配属される可能性もある。現場ではラジコンに対応。実際に 建設、保守をしながら指導する。作業記録等は、工事終了時その場に 残すものが多い。変更、新規設備に付いて明確な計画の整理等の 指導も必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ラジコンは高校卒業程度で技術は低い。 初期訓練で上位成績者はフリータウンで2~3年の特別研修を受ける。					
⑤ 現地で利用できる機材: Cable fault locator, Cable locator, Open Split locator 埋設ケーブル位置測定器、絶縁抵抗計、信号機帯試験器、接地抵抗計 テスター					
⑥ 第3国人等の配置状況: スウェーデン人専門家2名、アメリカ人1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Outside Plantにあるのは以前よりスウェーデンの協力により 建設されたものが多く、リベリア人ラジコンは保守・修理ができる。 現在、約半分の電話回線が故障している。現地ラジコンに対する 回線修理維持のための技術移転が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒業以上 (N.T.T. 専門部 大学卒が望ましい) 実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

R-2

記入 昭和 ~~58~~⁵⁹ 年 8 月 30 日
 調査者氏名 森 正治 (JICA専任員)
 赤星 剛 昭

341 電話線路

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Planta Externa	新規	(男) 1 人	60年 9月	
	(日本語) 市内線路技術者	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Planta Externa de Miraflores (HONDUTEL)
 (日本語): 線路宅内センター(ミラフローレス)
- ② 隊員勤務先名称: Planta Externa de Miraflores 日本語名称(同上)
 所在地: Tegucigalpa 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容:

Tegucigalpa 及び近郊の線路宅内設備の保全, 加入者派遣

- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 市内地下および架空ケーブル

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位:
- ② 技術の範囲: 市内地下, 架空ケーブルの障害修理, 保守
- ③ 業務の形態:
- ・市内地下, 架空ケーブルの障害修理, 保守の実施, 指導
 - ・Tegucigalpa と San Pedro Sula に各1台の線路修理車, 現定機材が JICA より寄贈されたので, この使用方法の指導

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:
 技術レベルは高くない, 若い現場の保守者と管理機材の技師

- ⑤ 現地で利用できる機材:
 線路障害修理車, 線路障害修理用現定機材

- ⑥ 第3国人等の配置状況:
 ⑦ 使用する言語: スペイン語, なお一部の技師は英語でも通じる

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待:
 技術レベルが低く, ケーブル修理に時間がかかる。平均2週間である。1~2か月かかるのが珍しくない。これを改善するために先般線路修理車と現定機材が JICA より寄贈されたが, 指導できる者がいないので, この指導者としても期待されている。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
 健康 地下, 架空ケーブルの障害修理, 保守経験のある者
 協調性, 積極性

※ 事務局記入

277

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 テレックス

記入昭和 59 年 9 月

調査者氏名 長谷川 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) TELEX	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) テレックス	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 / 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Transport & Communications
 (日本語): 運輸通信省 Post & Telecommunication Department
 ロ. 隊員勤務先名称: Telegraphs Workshop 日本語名称 ()
 所在地: ナンディヤ 主要都市からの距離 () より キロ

事業規模及び内容:

マラウイの電信(電報・テレックス)部門の維持。

ニ. 設備概要: TELEX用クロスバー交換機(最大収容520), VFT(搬送電信装置) 全20機、TELEX(2機種 GUT, ITT) 約400台

(2) 隊員の業務内容:

・業務上の地位: Technical Officer
 ・技術の範囲: ① テレックス用交換機(エレクトロクロスバーシステム)の保守
 ② VFTの保守
 ③ テレックスの保守
 上記①~③のすべてで対応できることが必要。③は必須。①②はどちらか一方の技術があれば良い。

・訓練の経験: 高卒。20~26才。Post officeに入社後、約1年の訓練コースを終了し、30才に電気に関係する本格的な事は習得している。

・第三国人: マラウイ人

・言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員の交代。

同僚員の現業務は上記③の外では、配属先では①②の業務も新たに期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

①実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

が18

350 テレックス

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

調査者氏名 金山昌功 19

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ナ	(現地公用語) Telex Engineer	新規	(男) 1 人	60年11月	
	(日本語) テレックス	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Posts & Telecommunications Corp.
(日本語): 郵電公社
- ② 隊員勤務先名称: P&T ACCRA NORTH HQ. 日本語名称(P&T 中央本部)
所在地: アラ中心部 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: TLX加入者数約300(うち150は障害のた通信不能)
回線は London USA FFM Paris 向に13回線, Telegram回線
は8回線 専用線は Rome 向に19回線
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): ナの24CH式 VFT, Frederick社製の
TLX電子交換機 ELTEX, Call&Wireless社製電報交換機 CABEX等

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Engineer
- ② 技術の範囲: 主として上記 VFT の保守管理 および ELTEX の保守
(も行なっております)
- ③ 業務の形態: P&T の External Service 部門に属し VFT の回線
保守にあたる

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高卒 P&T の訓練所(2年制)修了

⑤ 現地で利用できる機材: 周波数カウンター, オシロスコープ, テスター etc.

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: English

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① Telex 交換機 (VFT および電子交換機) 保守経験 2-3年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

マレ15

360 建設機械

記入 昭和 59年 6月 27日

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレシア	(現地公用語) Heavy Machinery (日本語) 建設機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kemubu Agricultural Development Authority (KADA) (日本語): ケムブ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Lembaga Kemajuan Pertanian Kemubu 日本語名称(ケムブ農業開発公社) 所在地: Peti Surat 127, Kota Bharu, Kelantan, Malaysia 主要都市(ゲリル市内)から約3キロ					
③ 事業規模及び内容: 半島マレシア東北部ケラツル州ケムブ地元の農業開発を担う公社で、1973年に設立 2人の機械部、土木部、農業部、普及訓練部の4部から成る。職員総数約1,000人で32,000 haの二輪球可能な地を含む60,470haをカバー(2州)の中、現在4ヶ所のパイロットプロジェクト					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建設、道路整理、水路建設が行われている。 本部ビルには農業機械、建設機械の修理工場、職員宿舎等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 機械部之長 整備技師					
② 技術の範囲: フルトーガー(D8), ローラー, 土を掘り機(JCB, 日立)の整備のほか、基礎整備事業に 使用しているトラック, トラクタフルガー及び農業機械類の整備が主である。					
③ 業務の形態: KADA本部に付帯している整備工場での業務が主である。基礎整備に使用しているのは現在の に上記機種の中、今後新しいものがほしい。これは本邦道路工事等に使用された 大型機種は恐らく導入しないと思われ、むしろ投入するのは乗用トラック、耕耘機、 コンクリートポンプ車などである。この機種は整備技術の向上と操作技術 の指導も求められ、新機種導入にあたっての選定にも意見が求められている。 建設機械と農機では用途はもとより、操作方法も大きく異なるが、経験豊富な技術者が 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Chief Engineer 1名 以下 10名の4名の 整備士がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な整備器具、溶接機等が揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在灌漑排水局の水管理訓練センターに日本人専門家5人いる。これは自給の用途で					
⑦ 使用する言語: 現マレシア語、英語、日本語(限定的)のみ、オーストラリアのフルガーが訓練所にはいる予定。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 半島マレシアの中、東北部に位置するケラツル州は雨の割に水不足の 雨量が少なく、開発の遅れが残る状態に陥っているが、1973年にKADAが設立された。 Kota Bharu周辺のKemubu地元における農業開発に目が向くようになった。開発業務の 中心は耕地の基礎整備と農業機械化の推進であるが、今後更に長期にわたって続く 計画であるにも拘らず、整備士が育つから、隊員の協力が得られる人材育成を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 上記(2)～(3)の条件が満たされる。学歴等には拘りはない。但し、実際の整備工作 のため、クワーターパートにあるものの大半であるため、出来れば工業系以上の大学卒の方が良い。 二級整備士(カッパ、ティンケル)資格。自動二輪車運転免許。					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 4 月 13 日

360 建設機械

調査者氏名 石原公正、堀内清美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Mechanical Engineering (日本語) 建設機械	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年4月	

(1) 配属先

- (1) 配属先名称(現地公用語): Public Works Department Sarawak
(日本語): サラワク州公共事業局 Mechanical
- (2) 隊員勤務先名称: Public Works Department, Central Workshops 日本語名称(中央機械整備工場)
所在地: Tanah Ruteh, Kuching, Sarawak 主要都市(市内)から 40
- (3) 事業規模及び内容: 公共事業局、灌漑排水局、農業局及びサラワク州行政で使用されている自動車、建設機械の分解、修理、組立工場である。アホホ、総務課はトラック類の建設機械の整備、保管、整備、修理、加工、工作機械、及び、電気等 14 のセクションにトレーニングコース、並びにセクション(登録部門)が追加された。約 16%。
- (4) 設備概要(写真添付が望ましい): 自動車及び建設機械のオーバーホールに必要かつ追加付置可能な工具を揃えている。設備の古び保守管理の悪から使用不能のものも目立つ。設備は古い。

(2) 隊員の業務内容

- (1) 隊員の業務上の地位: トレーニングオフィサー (各々のセクションのヘッドに相当)
- (2) 技術の範囲: 自動車及び建設機械の分解、組立、修理を主として、基礎的な整備、調整、検査、調整の理解も必要であり、特に建設機械の分野では、予知保全の知識が不可欠。
- (3) 業務の形態:
 - ・ 各セクションのマネージャー及びオーバーホール等の指導、実施を担当
 - ・ 3ヶ月間の研修 (JTA) の養成 (現地のトヨタからのコトワツ・オ・ヒラ)
 - ・ サラワク各地にあるワークショップの主任として、同指導 - マネージャーの技術向上を主として、オーバーホール - マネージャーの育成も必要。随時、出張出張の修理も必要とされている。(別添 come programme 参照)

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢は配属先、エンジンの機械的立場による。

19-26 歳の高卒以上、18歳以上(修理者の経験はなし、基礎からの勉強を希望する者)は不可。8ヶ月研修後は各級

- (5) 現地で利用できる機材: 石原公正、堀内清美、JTA 研修生 (5/1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12) 高卒、20歳、現地の技能に相当する者。
 - (7/14) 小松 D65 A, E (各) D55 A, D57 A, D58 A (各) D75 A (各) D355 (各) 4100 (各) 4140 (各)
 - キレ230等 (各) 0.7m³ 32 元-7-7-9-小松 40500, GA28, 三菱 LG2 (0-10-3 等)
- (6) 第3国人等の配置状況: Abelin Barford 等、ワタベ、Bommgay 等、入札の競争入札で D65 A E, D155 等の機材を調達した。
 - ① 建設機械 - 1 年 - 業務経験 3-5 年 (特に油圧装置の知識が不可欠) 資格保持者
 - ② 三級整備士 (カマシム マシニスト) 相当の資格を有する者

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

PWD における日本製車輛の増加に伴って建設機械のエキスパートが不足している。保守管理の向上が必要とされている。日本からの経験豊富な技術者の協力を得て、その解決を図りたい。現任の隊員の協力を得る。各々の技術的基礎を研修後、チームの協力に期待している。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

99

記入 昭和 58 年 12 月 15 日

360 建設機械

調査者氏名 *Tomiyama*

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タニザニア	(現地公用語) MECHANICAL ENGINEER (PLANT) (日本語) 建設機械	(新規) 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS (日本語): 公共事業省道路局					
② 隊員勤務先名称: Kibiti ~ Lindi Road Project. 日本語名称(キヒティ ~ リンディ道路) 所在地: NANGURUKURU 主要都市(Dar es Salaam)から 290 キロ (Kilwa Masoko)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都ダレスサラムに隣接する都市キヒティより南部地方の主要都市 リンディに至る約 320km に及び全天候型道路の建設プロジェクトである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下には、建設機械部門の責任者として業務を担める。					
② 技術の範囲: 建設機械の維持管理と修理(油井, キャブ, 日立, 他社, 小松)					
③ 業務の形態: この事業は公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で 当プロジェクトが所持する建設機械の維持管理並びに修理を行うとともに、 カウンターパートの指導育成を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは大学卒で実務経験1年程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 昭和60年3月迄は円借に基づき日本の技術者6名が常駐。					
⑦ 使用する言語: 英語 たがし現地人はスワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程当プロジェクトの責任者はJICA専門家であり、 1980年には日本の援助により約20億円の建設機械が到着しておりすでに道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は、約半年にわたる雨期にあり、交通が確保されていないため、均衡な発展を目指す政府は当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり、調査開始時から関心している日本の期待は特に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験 5 年以上 ② 年齢 25 才以上 ③ 大型特殊免許を有するもの 4. 短大以上の学歴を有するもの。5. オペレータ経験者が望ましい。 (並列可)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

360 建設機械

記入昭和 59 年 9 月

調査者氏名 長 倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) PLANT MECHANIC	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建設機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- 配属先名称 (現地公用語): The Office of President & Cabinet
(日本語): 大統領府
- 隊員勤務先名称: Irrigation Branch 日本語名 (灌漑局)
所在地: リベラ 主要都市からの距離 (より キロ)
- 事業規模及び内容: 従業員はメカニックその他合わせて約30名。車両台数は本部に4台、約20台。各拠点を合わせると100台。(トラック、オートバ、建設機械)
- 設備概要: 工場は車両4台が入る大さ。カレシマキ中型1台。スタンプリル中型1台。グラインダー1台。溶接機(電気ガス)各1台。部品庫。手持工具等。

(2) 隊員の業務内容:

- 工場の監督として修理の車輛、管理、スタッフの管理、時には地方の現場への出張もある。
- 業務上の地位: Mechanical Supervisor
- カンパニー: リベラは小学校卒。Foremanの高卒は一般修理は行っていない。
- 利用可能な機械: ほとんどをうっている。
- 外国人: 他にJOCV隊員(自動車整備)1名
- 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 高卒以上
- 自動車 (カミヨク) の整備士
- 実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

360 建設機械

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷川



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) (日本語) 建設機械	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 工業補給省 南アフリカ郵便局					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: 北ケープ州 210 730 2 号工場 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
マラウイ国で行われる建設工事への採用のための建設機械の保守・管理。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建設機械の倉庫。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: XカマW スーパーに付一。					
② 技術の範囲: 各種機械の取扱、修理、整備技術に基き、 保守・修理が主である。					
③ 業務の形態:					
工場に在庫する車両の修理、保守 などの時に近く、 現場に出張修理を行うことがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一定の修理技術は必要、設備管理。 (在庫管理) 能力に及ぶため、この方面に指導、要請。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
倉庫に保管可。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、アフリカ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2級ドライバー					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1 が /

360 建設機械

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

調査者氏名 金山昌也

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カ-1	(現地公用語) Construction Machinery (日本語) 建設機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Highway Authority (日本語): 道路公団					
② 隊員勤務先名称: Highway Authority Konogo-Kumasi Project 本語名称(HAコンゴ: マシナボット) 所在地: コンゴ 主要都市(アハ)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在日本からの援助でコンゴ(コマツ)のローラー(サカイ)等の機械で、コンゴ: マシナの道路の拡幅、再舗装工事が進んでおり、この工事に使用している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建設の保守要員としての要請である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Engineer					
② 技術の範囲: 上記の機械の修理、保守。					
③ 業務の形態: 道路工事の進捗に従って、現場はコンゴ〜マシナ間の移動(あり)現場で故障した機械を修理するに依る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大半 Engineer.					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要最低限を300000。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
日本製(コマツ、サカイ)建設機械の経験者を導入する ことにより、工事をスムーズに進めたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 建設整備士2級。					
② ディーゼルエンジン3級。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

360 建設機械

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

調査者氏名

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Heavy Duty Mechanics (日本語) 建設機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Public Works. (日本語): 公共事業省					
② 隊員勤務先名称: Road Maintenance Training Centre 日本語名称(道路管理訓練所) 所在地: P.O. Box 58. HARBEL. 主要都市(モロビア)から 110 キロ					
③ 事業規模及び内容: 道路建設及び管理維持のための技術者養成所であり、道路建設技術科、大型機械科、小型機械科の3つに分かれ、現在47名の訓練生がいる。訓練は3年間実施される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、訓練所、ワークショップ、官舎、ゲストハウス。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 訓練所教官					
② 技術の範囲: ブルダー、トラップ、ミサー、他大型車両及びアスファルトスプレッシャー、他特殊機械の操作、維持、管理技術					
③ 業務の形態: 上記について講義、及び実習の両面において指導する。特に、小松やいすゞなどの大型車の運転技術のほか、エンジンの分解など、殆んどが日本製だけに教材の作成や、カリキュラムの立案など、より効果的かつ訓練を実施するため教官スタッフと協力すると共に、ワークショップの技術者達に対しての指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート達は知識、実技共に十分で、今は現在日本で研修を受けているスタッフもその内帰国するので今後期待できる。					
⑤ 現地で利用できる機材: ブルダー(2台)、ドグラベル(3)、トラップ、アスファルトスプレッシャー、コンクリーター、他工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1982年4月25日借款でR.M.T.C.の設備の充実を図ると共に、日本人専門家が1年間働いた。このリベリア側は原因で購入した物が全く有効に使われておらず、問題が山積み状態で専門家が必要とされている。隊員派遣によりR.M.T.C.の刺激を受け購入した機材等の活用を図る事を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験3年以上、整備士免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-5

記入 昭和 59 年 2 月 27 日

360 建設機械

調査者氏名

田中研一

調査員氏名 赤塚則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) MECANICO (EQUIPO PESADO)	新規	(男) 1 人	60年 / 月	
	(日本語) 建設機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先 SECOPT = SECRETARIA DE COMUNICACIONES Y OBRAS PUBLICAS Y TRANSPORTE

① 配属先名称(現地公用語): セルシウーア デ コムニカシオン イ オ bras プブリカス イ トランスポルテ
(日本語): 公共事業・運輸省

② 隊員勤務先名称: Taller regional las torres 日本語名称(首都整備工場)
所在地: Tegucigalpa D.C. 主要都市(首都内)から キロ

③ 事業規模及び内容:

SECOPT は 日本での 建設者と 運輸者を 合した ような 省庁。この 首都整備工場では
バルター・グラー・ロトロー等 200名の 教材を 首都圏に 有している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 重機を 整備する 当り、十分は ないが、元々の 教材が揃って
おり、325名の メカニクと 見習いが 重機・トラフ 部門で 働いている。導入された 使用水の 設備が ない。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 整備工場内での 助言協力者。及び 整備再教育に 当る 教官。

② 技術の範囲: バルター・グラーの オバーホールも 1回ほど 行っているが、油圧や エンジ/系統等に
対する 技術力が 望まれる。理論も 大いであるが、修理 仕上げる 技術が 必要である。

③ 業務の形態:

直接配属される 場合、首都整備工場 一角に、技能教育を 実施する 部門が あり、そこで、工場内
の 修理トラブルの アドバイスを 与えること、12月を 3ヶ月間 づつ 4回ほど、それぞれ、工場で
働いている メカニクを 選抜して、再教育を 行っているが、実際、教官の 一人として、授業を
受け持つ こととなる。技術的 アドバイス 及び 技能再教育への 協力が 主たる 仕事となる。
それ 直接的に 課外 仕事に 余裕が ないが、地元の SECOPT 工場を 巡回する 場合もある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

対象者 メカニク 及び 見習い (技術水準は 概して 低(年齢は 18~40代)中にある。カウンターパートは Ingeniero

⑤ 現地で利用できる機材: カンタリーア (26台) ロット (26台) 様々な 大学 学部、工業高校 機械科等。

当 首都整備工場は、ホンデュラスで 最大の 規模の 施設を 有し、機材は、クレーン、各種 工作機械
(大型旋盤、フライス盤、ボールミル、クランクシャフト 研磨機等) 及び テンションクランプ テスター。

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカの 建設機械の メーカー 協力が 2名 世界銀行を通じて 協力している。

⑦ 使用する言語: スペイン語 予て 4名の ホンデュラス メカニクが 日本の日野で 6ヶ月間の 研修を
受けた 後、12月、片々の 日本語も 時々、聞ける。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国には 輸送効率の 高い 鉄道路線が 一部は トラック専用線も 別に あり、まことに 存在せず (山岳国であるため)
国家経済の 動脈は、道路が 担っている。その 道路を 建設し、保守する SECOPT の 建設機械 および
トラフ・ダンプ (800台) の 管理を この 首都整備工場が 受けており、83年 10月には、COMARU の フレックサー
及び 日野の ダンプが 90台ほど 新車納入され、バジルの ダンプ及び キャタリナは 従来 大きな 比重を 日本製 車両が

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 示す ような 以下の 為、技術力のある 協力隊員を 望んでいる。

年齢 (28歳以上) 建設機械の 整備実務経験 5年以上